

# 雨風に耐えて鍛えて幸せの花を育てん

## CRSを合言葉に額中第2期黄金時代を築きましょう



### 岡崎市立額田中学校 研究発表会(紙上発表) 11月11日(水)

平成30・令和元年・2年度 岡崎市教育委員会研究委嘱

研究主題:「学びに向かう力」を発揮する生徒の育成—小集団の学習を核とした授業への転換—

#### 公開授業① 11:35~12:25



#### 公開授業② 13:30~14:20



11月11日(水)、岡崎市教育委員会教育長の安藤直哉様が11時15分に額田中学校に来校され、公開授業①と公開授業②の一部を参観されました。給食後、公開授業①について次のご指導がありました。

- ・ CRSの授業で、小集団の中で生徒は、友達意見をよく聞いて、よく話し合っています。理想的な形の授業になってきました。授業を見て感動しました。中学校で、これだけ生徒が真剣に意見を言って、かかわりあっている授業を見たことがありません。CRSの授業は、一斉授業からの脱却につながる研究となってきました。
- ・ 紙上発表のため、額田中学校の授業を他校の先生に見てもらえなかったことが残念です。今後、学校公開し、普段の授業を見てもらうようにしたい。額田中の授業を令和の岡崎市のスタンダードとして広めていきたい。

11月11日（水）、岡崎市教育委員会教育監の加藤有悟様が、13時頃に額田中学校に来校され、公開授業②の授業を参観された後、14時40分に職員室で全職員に次のことを話されました。

- ・生徒も教師も真剣に授業に取り組み、活気のある授業に感動しました。生徒の表情が素晴らしい。生徒の心が育っています。生徒と教師の関係がよく、温かい空気が漂っています。友達の話をよく聞いて、男女の仲もよく、どのクラスも楽しく、安心感があります。
- ・CRSの場面、全体の場面でも、生徒の発言に対して生徒が「ああ」と納得したつぶやきが見られました。お互いに学び合っているとと言えます。前時の学びが、本時の学習につながっています。
- ・教育長が「額田中学校の授業を岡崎市の令和のスタンダードとして広めていきたい」と話していました。これからも「学びにむかう力」を発揮する生徒を育ててください。先生方のご努力に感謝しています。



### 玉置崇先生のご指導(15:25~16:25)

玉置崇教授(岐阜聖徳学園大学)は、平成17年11月18日(金)、額田町立額田中学校の時に、西三河地方教育事務協議会委嘱の研究発表会でも数学科の助言者としてご指導いただきました。縁あって、岡崎市立額田中学校の研究発表会でもお世話になりました。



### 玉置崇先生からのご指導

玉置崇先生は、12時30分頃、額田中学校に来校され、午後からの5学級の公開授業②を参観された後、15時25分から16時25分まで授業場面を取り上げながら、具体的なご指導をいただきました。

- ・「**努力の成果は、加速度的に上がる**」という言葉が裏付ける研究発表会でした。10月20日の時と比べて、教師も生徒も伸びました。**私は額田中学校の授業を他校に紹介していきます。**それだけ価値ある公開授業でした。
- ・課題提示に工夫があり、コンパクトでした。身近な課題なので、生徒は本気に取り組んでいました。佐藤学先生が、「課題は、ジャンプのある課題がよい」と言っています。課題が大切です。
- ・友達の話聞いて、対話となっていました。今求められている「主体的・対話的で深い学び」の授業でした。
- ・自分の考えを視覚化する工夫がよかったです。友達の見聞を聞いて、自分の考えを変えていった生徒がいました。本当の意味での学び合いがありました。

## 1年2組の総合は、岡崎市初任者研修会を兼ねての公開授業

1年2組の生徒は、三密回避対策として体育館で授業公開をしました。CRSの授業で、生徒は自分の考えを話し、友達の意見を聞いて、自分の考えを高めていく姿がありました。額田の自然災害から命を守るという身近な課題であったので、生徒は自分事としてとらえ、真剣に考えていました。「学びに向かう力」を発揮する生徒に感動しました。



令和2年度岡崎市初任者は82名で、そのうち15名は中学校採用者です。S先生が、1年2組で総合的な学習の時間の授業を行いました。「どうすれば額田の人々の命を守れるだろうか」のテーマで話し合いをしました。

この授業を通して中学校初任者15名が、教科指導員の森田淳一先生を助言者に招き、研究協議会を行いました。生徒が主体的であったので価値ある研究協議会になりました。